

要 望 書

銚子連絡道路は、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）等の高規格幹線道路等と一体となって、山武・東総地域と首都圏を結ぶ重要な地域高規格道路であります。

圏央道については、東金から木更津間、つくばから大栄間がすでに開通し、大栄から横芝間についても用地取得が全線に渡って展開されております。

そのような中、周辺地域では、物流施設などの立地や観光客数が増加し、インフラ整備によるストック効果が発現しています。

これらの効果を山武・東総地域にも波及させ、地域経済の好循環を生み出し、生産性の向上を図るには、銚子連絡道路の一日も早い完成が必要であります。

現在、横芝光町から匝瑳市間の5 kmについては、早期開通に向けて事業が進められており、旭市から銚子市間についても旭市側3 kmの開通を目指し事業を進めている状況であります。

そこで、私ども「山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会」は、銚子連絡道路の早期整備の促進に関し、下記のとおり要望いたします。

- 1 横芝光町から匝瑳市間の早期開通を目指し、事業の促進を図ること。
- 1 旭市から銚子市間について、地域高規格道路として、一層の事業促進を図ること。
- 1 匝瑳市から旭市間について、早期に調査を完了し事業化を図ること。
- 1 道路の「ネットワーク整備」と「老朽化対策」を推進するため、道路予算全体を増額し、必要な予算を確保すること。